



福島県立郡山北工業高等学校

前身校 県立郡山工業高校(S19~52)/県立郡山西工業高校(S38~52)

同窓会報 第71号 2021



会長あいさつ

「我慢の時」

同窓会会長 添田 善一郎

同窓生の皆さまにおかれましては、ますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。また平素は本会活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

この度のコロナウイルス感染拡大により自粛が続く、先の見えない毎日に不安を抱いていられる事と思います。また、感染拡大により生活に影響を受けられている皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

昨年には新しい年度の同窓会活動が始まる予定でしたが、このような状況では総会を中止せざるをえなくなり次年度に持ち越しという判断に至りました。年に一度の総会・懇親会での旧友との再会を心待ちにされていたという話も伺い、ご参加を楽しみにしておられた皆様には大変申し訳ありませんが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。また、この間に様々な会員様の問い合わせなど外部関連の業務に適切に対応していただきました事務局職員の方々に感謝いたします。そしてこのような状況の中多くの皆様方から協力を金納入していただき重ねて御礼申し上げます。

「新型コロナウイルス」はおととし末頃に中国武漢市を中心に発症し、急速に世の中に広範し、その影響で私たちの生活には様々な大きな変化をもたらしました。三密を避け不急不急の外出の自粛、身体的距離の確保、マスクの着用等々を強いらられ、かなりのストレスを感じて、我慢をしながら未だ収束しない日々不安と恐怖を覚えます。また、オリンピック・プロスポーツ開催の延期、音楽ライブイベント等の中止が相次、国民の楽しみが消失してしまいました。母校の後輩達も文科省のガイドラインに基づいた学校生活が始まりましたが、新入生は春先

から休校や変則登校など不安な学校生活に戸惑いを感じたり、三年生は最後のインターハイ・夏の甲子園大会が中止となり多くの選手が落胆し、悔しい涙を流したことでしよう。そのような状況の中、県高体連の御理解と御尽力によって福島県内独自の各種大会が認められ開催されました。各競技会場は無観客や応援人数の制限もありましたが、大会を開催された関係者とそのような時に競技をした選手達に大きなエールをおくりたいと思います。

高校野球では昨年の甲子園は、春の選抜大会と夏の選手権が中止となりましたが、先に中止となった選抜大会が夏の選手権大会の日程と同日に、交流試合として開催されました。全国高野連の八田会長が、どうしても選抜出場校の球児に甲子園の土を踏ませてあげたいという強い思いから開催に至りました。開会式では八田会長の言葉の中で今回の試合ができることが「当たり前」ではなく「ありがたい」ということを忘れてはなりません……文字で書くのは簡単ですが非常に深いその言葉に大変心を打たれました。球児もあの経験を忘れることなくこれからの人生に生かされることでしょう。

2021年は辛丑(かのと・うし)の年です。牛は古くから酪農や農業で人を助けてくれた大切な動物で、その地道な働きぶりから丑年は「我慢」「発展の前触れ」を意味する年になると言われております。辛丑の漢字「辛」には「つらい」という意味のほか「新しい」との意味も含まれるのだそうです。一日も早く新型コロナウイルス感染が収束し、皆様との再会ができ、全世界に平和な日常が戻ることを願うばかりです。

最後になりましたが、まだまだ大変な我慢の日々が続きますが、今後の同窓会の活動・総会開催の可否を判断して、再び会員相互の交流を深められますよう努力してまいります。どうぞ今後とも皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。



校長あいさつ 「夢をかたちに」

校長 澁谷 栄一

同窓生の皆様には、日頃より本校の教育活動にご理解とご支援を頂き、誠にありがとうございます。今年も、新型コロナウイルス感染症のため、5月まで学校休業が続き6月から教育活動が再開となりました。学校再開後も感染症対策のため多くの制約がある中での活動となりました。特に、3年生にとっては、最後の大会となるインターハイや各種大会、コンテストが中止となりましたが、多くの関係者のご尽力で代替大会等を実施して頂き、成果発表の機会を得ることができたことは感謝にたえません。夏休み以降、感染症対策をしながら開催された大会では、運動部、文化部を始め工業各科の生徒達が活躍し、多くの成果をあげることができましたので、その一部をご紹介します。

運動部では、ソフトボール部が県新人体育大会、東北選抜大会で優勝し3月に和歌山県で行われる全国選抜大会に出場します。文化部関係では、写真部と報道委員会が2年連続で8月に和歌山県で行われる全国高等学校総合文化祭にダブル出場することが決まりました。工業関係では、福島県高校生ものづくりコンテストで優秀な成績を収め、旋盤、電子回路組立、電気工事の3部門が今秋行われる東北大会へ出場します。また、機械科で出場した福島県高等学校溶接技術競技会では2年連続の団体優勝と個人部門優勝を勝ち取ることができました。

進路関係においては、新型コロナウイルス感染症のため、就職試験が例年よりも1か月繰り下がる等の日程変更があり、求人数が前年の20%減と言われる厳しい状況下にもかかわらず、本校3年生は多くの企業から求人を受くことができ、就職を希望している生徒全員が早い時期に内定を得ることができました。これもひとえに同窓生の皆様のご支援のお陰であると感謝申し上げます。今後、生徒の専門性だけではなく人間性を高めていくことができるよう、教職員一丸となって指導してまいりますので、引き続きご指導とご支援をお願いいたします。

終わりに、同窓生の皆様のご健勝と同窓会の益々のご発展をご祈念申し上げます、ごあいさつといたします。



東京支部

東京支部長
谷津 将康

令和3年に入り新たな年度を迎えました。同窓会会員の皆様のご健勝と益々のご活躍を祈念いたします。また、新たに卒業された新同窓生をお迎えできますこと御喜び申し上げます。

令和2年とは違ってない年となりました。コロナウイルス感染症は、社会経済活動に大きな影響を与えています。緊急事態の宣言を受け卒業式も入学式も中止になった学校も多くありました。同窓会も本部総会、東京支部、日立支部も中止になりました。感染の拡大で、東京支部内の交流も滞っているのが実情です。三密防止や洗浄消毒などの一人一人の取り組みが感染拡大を防ぐ手立てと言われていますがなかなか先が見えてないのが現実です。長期になるとの見通しから、テレワークなどの働き方の改革やワクチンの接種などの対応策が実現してきています。取り組みが浸透し、混乱が鎮静化すれば、より安全で成熟した社会が作られていくものと思っています。この混乱を乗り切り同窓会本部の活動も支部総会も会員の皆様とともに日常を取り戻し再会できることを楽しみにしております。

支部だより



水戸支部

水戸支部長
橋本 二郎

コロナ禍の中、同窓会会員の皆様においては、元気に新年を迎えられたことと思います。水戸支部会員も元気に新年を迎えることができました。

昨年は、コロナの影響で東京オリピックが延期となり、緊急事態宣言が発出される等、経済活動に大きな影を落とす一年でありました。同窓会活動においても本部総会が中止に、東京、日立支部総会が延期となり、水戸支部も例外なく、支部内行事を1年間延期することを余儀なくされました。12月に入り、海外でワクチン接種が始まり、日本でも早ければ2月頃から接種が始まるとの報道があります。これで収束に向かってくれればと思います。

さて、今年度の水戸支部の行事は、コロナ禍が収束することを前提に、前年予定していた支部内レクリエーションを秋の頃実施する予定で計画を進めてまいります。支部会員の皆様には積極的に参加していただき、会員相互の親睦を深めて頂きたいと思っております。尚、支部総会については、来年11月頃に実施する予定であります。

最後になりましたが、母校と同窓会のみならずの発展と繁栄をお祈り申し上げますと共に、今後とも水戸支部同窓会に対してのご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



日立支部

日立支部長
丸山 正一

令和3年の新しい年を迎え、同窓会員の皆様には、ご健勝のこと、心よりお慶び申し上げます。

日立支部は、昨年は2年に1回の支部総会の年に当たっており、日立の桜が満開となる3月28日に開催し、皆様をお迎えしようとしていました。しかしコロナ禍の中で、開催を断念する運びとなりました。この原稿を書いています1月初旬も感染拡大の途上にありますので、2021年度も、支部総会等を、どの程度の状況で開催できるかの見通しは難しい状況にあります。しかし、引き続き開催方法を模索しながら、同窓会活動を継続していきたいと考えております。

今年こそはコロナ禍が収束し、穏やかな1年となることを祈念するとともに、日立支部としては、支部総会を開催し、会員同士の情報交換、母校及び同窓会本部とのパイプ役など、支部としての役割をなお一層意識あるものとする年にしていきたいと考えております。

最後になりましたが、母校と同窓会の益々のご発展とご繁栄を、そして関係する皆様方のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

卒業生の

進路状況

進路指導主事 佐藤 武士

令和2年度の卒業生276名の進路は、進学では四年制大学55名(6割以上の36名が日本大学工学部)、職業訓練校3名、専修学校39名の計97名で、昨年度より21名増えた。国公立合格者は会津大学1名。就職では、民間は県内123名、県外36名、公務員は4名(東北地方整備局1名、福島県警1名、郡山消防1名、安達消防1名)の計163名で、昨年度より31名減った。
コロナ禍で、校内企業説明会はインターネット質疑等に代替した。就職活動一か月延期、オンライン会社見学等の変化があった。「人生100年時代」「新しい生活様式」を生きる有為な人材育成に努力したい。具体的には、学習力を高め、思考力を深め、実行力を強化、激動に対応する工業人を育てたい。今後とも全国で健闘する同窓生の方々の御尽力を乞う。

進路状況

【就職(県内)】

Table with 2 columns: Company Name and Location. Includes entries like アートコーポレーション, 赤井田造園土木, アサカ理研, etc.

Table with 2 columns: Company Name and Location. Includes entries like ダイユーエイト, 太陽電設, 高橋電機, etc.

【就職(県外)】

Table with 2 columns: Company Name and Location. Includes entries like ABCシステム, 鹿島クレス, 関電工, etc.

【進学(大学)】

Table with 2 columns: University Name and Location. Includes entries like 会津大学, 国際武道大学, 桜美林大学, etc.

【進学(専門学校等)】

Table with 2 columns: School Name and Location. Includes entries like 福島県立テクノアカデミー郡山, 福島県立テクノアカデミー浜, etc.

【公務員】

Table with 2 columns: Agency Name and Location. Includes entries like 東北地方整備局(国家公務員), 消防職員(郡山地方広域消防組合), etc.

【自営・縁故は除く】

令和2年度 同窓会会長賞 表彰者リスト。機械科1組: 渡邊 耀介, 機械科2組: 鳥影 翼, etc.

新会員のことは 情報技術科 伊藤 優利. Text about the new member and her background.



新会員のことは 情報技術科 伊藤 優利

令和2年 ご協力者芳名簿

ご協力ありがとうございました

敬務略 受付順

氏名	卒校年科	居住地	氏名	卒校年科	居住地
古川 保	昭40西電A	埼玉県	橋本 洋治	昭36郡電子	茨城県
橋本 秀男	昭44郡工化	千葉県	折笠 和	昭44郡工化	千葉県
滝田 浩	昭58北情報	福島県	大河原 博	昭52北化1	福島県
坂本 守	昭35郡機B	福島県	会田今朝美	昭44郡機B	埼玉県
山口 輝光	昭31郡建	神奈川県	遠藤 純一	昭55北建	福島県
加藤 幹雄	昭40郡電	宮城県	小川 博芳	昭48西電A	神奈川県
鎌田 哲夫	昭43西化A	千葉県	影山 芳夫	昭40西機A	福島県
佐藤 勝	昭40郡機A	埼玉県	影山 昭一	昭37郡建	福島県
佐藤 稔	昭46西電B	福島県	添田 善秀	昭58北機3	福島県
皆川 達夫	昭45郡機A	福島県	國分 晃久	昭56北電2	福島県
外山 浩	旧職員(郡)	福島県	渡辺 征明	昭55北情報	福島県
高原 三郎	昭27郡機	東京都	水戸 哲夫	昭41郡機B	福島県
大河原文夫	昭52北電2	福島県	笠原 隆	旧職員(郡)	福島県
小池 勝衛	昭34郡機B	神奈川県	関 勝彦	昭40郡定機	千葉県
阿部 文英	旧職員(郡)	福島県	古川 秀康	昭41郡機A	茨城県
三浦 善憲	昭46郡機B	神奈川県	古川 弘	昭40郡建	福島県
渡辺 勉	昭48郡機A	福島県	鈴木 彰宏	昭48郡機B	宮城県
八巻 茂雄	旧職員(北)	福島県	渡辺 光一	昭40郡建	福島県
高橋 一男	平04北定工	栃木県	栗山 芳光	昭39郡電子	神奈川県
鈴木 紹夫	昭44郡電子	秋田県	石井 敏男	昭35郡電	神奈川県
大内 菊夫	昭51郡定電	福島県	榎本 岩雄	旧職員(北)	福島県
佐藤 大地	平27北電	福島県	小池 征男	昭34郡機B	茨城県
畑 吉春	昭29郡機	東京都	増子 哲	昭23郡機旧	福島県
長尾 一善	昭52北機3	福島県	橋本 太	昭54北機1	福島県
佐藤 正道	旧職員(北)	福島県	瀧田 隆介	平09北環	福島県
田中 良夫	昭41郡機B	栃木県	大内 菊夫	昭51郡定電	福島県
篠原 泉	昭36郡建	栃木県	西尾 秀和	昭60北電子	福島県
小林 大了	平27北建	福島県			
小池 正	昭40郡電	神奈川県			
猪狩 次夫	旧職員(北)	福島県			
円谷 勤	昭40郡電	福島県			
加藤 平吉	昭38郡電	茨城県			
安藤 正信	昭42郡機A	神奈川県			
渡辺 正春	昭48郡建	千葉県			
伊勢野敏雄	昭43西電B	福島県			
添田 善一郎	昭53北工化	福島県			
菅野 弘士	昭34郡機A	神奈川県			
馬場 淳三	昭37郡建	東京都			
根本源太郎	旧職員(北)	福島県			
井上 安邦	昭40郡建	神奈川県			

協力金のお礼とお願い

会報発送に併せて協力金をお願いしたところ、皆様よりご協力を頂戴いたしました。感謝申し上げます。

協力金は同窓会運営のために有効に利用させていただきます。

「協力金」の送付は、会報に同封された郵便払込取扱票をご利用下さい。なお、金額欄、ご依頼人の欄に必要事項をご記入の上、郵便局で振り込んで下さい。何口でも構いませんので、無理のない範囲で数多くの方々からご支援をお願い致します。

事務局一同

令和元年度 決算報告

1 収入総額
5,466,638円

2 支出総額
5,022,649円

3 差引残高
443,989円

1. 収入の部

項目	予算額	決算額	増減額	備考
繰越金	263,985	263,985	0	平成30年度繰越金
入会金	1,662,000	1,662,000	0	入学生277人×¥6000
会費	1,644,000	1,638,000	△ 6,000	卒業生273人×¥6000
会誌広告料	220,000	300,000	80,000	15社
一般寄付・協力金	300,000	433,423	133,423	80件
雑収入	1,007,015	1,169,230	162,215	預金利息・総会参加費等
合計	5,097,000	5,466,638	369,638	

2. 支出の部

項目	予算額	決算額	残額	備考
基本金	57,000	330,000	273,000	入会金・会費総額の1割
会議費	500,000	479,520	△ 20,480	三役会 幹事会
事務費	60,000	63,021	3,021	事務用品等
慶弔費	50,000	32,392	△ 17,608	香典等
通信費	1,600,000	1,671,737	71,737	会報(70号) 発送費等
旅費	250,000	108,780	△ 141,220	本部 東京 日立 水戸
会誌編集費	700,000	462,000	△ 238,000	会報(70号) 印刷
渉外費	70,000	67,720	△ 2,280	関係機関との交渉諸費
卒業生諸費	260,000	212,319	△ 47,681	卒業記念品 会長費
事務局費	50,000	40,000	△ 10,000	会議費補助・事務局会費
北嶺祭	50,000	50,000	0	学校祭補助
支部助成金	160,000	160,000	0	東京・日立・水戸
学校案内助成	30,000	15,390	△ 14,610	学校案内印刷補助
総会費	1,100,000	1,209,770	109,770	総会会場費他
激励金	130,000	120,000	△ 10,000	準会員全国大会激励金贈呈
予備費	30,000	0	△ 30,000	
合計	5,097,000	5,022,649	△ 74,351	

3. 差引残額 ¥443,989 は次年度へ繰り越します。

令和元年度 基本金報告

定期預金(～平成30年度)	6,724,983円	大東銀行定期預金
令和元年度基本金	330,000円	大東銀行定期預金
合計	7,054,983円	

令和2年度 新会員報告

学 科	令和2年度
機 械 科	78名
電 気 科	40名
電 子 科	39名
情 報 技 術 科	41名
建 築 科	40名
化 学 工 学 科	38名
合 計	276名

事務局だより

本年度も皆様のご協力により同窓会会報71号を発行することができました。心より御礼申し上げます。

新型コロナウイルスが発生し、いまだに終息が見えない状況の中、数多くの部活動大会や、催し物が中止、縮小を余儀なくされ、本校でも学校休校や分散登校、学校行事の中止、縮小など今まで経験したことのない激動の1年でありました。その中で、ソフトボール部が東北大会で優勝し、水泳部の活躍もありました。スピードスケート部、報道委員会も全国大会へ駒を進め、優秀な成績を残しています。また生徒たちは資格取得にも積極的に取り組み、電気工事士、危険物取扱者、

工事担任者、施工管理技術検定など各試験において多くの合格者を輩出し、それぞれの進路実現に向けて努力をしております。

校舎の大規模改修工事もB棟西側部分が完成し、一部の生徒たちは真新しい教室で学習しています。次年度はB棟東側、A棟の順で改修工事が行われる予定です。新校舎になることを今から期待しているところです。

本会の運営に際しまして、数多くのご協力を頂きながら、在校生支援や同窓会運営を行って参りたいと思っております。最後になりますが、同窓生の皆様のご活躍とご健康を祈念いたします。

事務局一同

- ◆ 発行所 福島県立郡山北工業高等学校同窓会
- ◆ 事務局
〒963-8052 福島県郡山市八山田二丁目224番
☎024-932-1199 FAX 024-935-9849
E-Mail dousou.koriyamakita-th-gr@fcs.ed.jp

- ◆ 発行人 添田 善一郎
- ◆ 発行部数 18,000部
- ◆ 発行日 2020年3月1日(日)



郡山北工
ホームページ

定期総会のお知らせ

令和3年度定期総会を下記のように開催いたします

● 日 時 / 6月26日(土)

- 午後5時00分より 総会(予定)
- 午後5時50分より 懇親会(予定)

● 会 場 / ホテルハマツ 郡山市丸虎町3番18号
☎024-935-1111

● 会 費 / 6,000円(令和2年度卒業生は3,000円)

※感染症対策に伴い変更の場合もございます。

※詳細については同窓会HPもしくは事務局へお問い合わせ下さい。
同窓会事務局(郡山北工内) ☎024-932-1199 FAX 024-935-9849

ゴルフコンペのご案内につきましては、
4月以降にホームページ上でご案内いたします。